

## IBM 4690オペレーティング・システム・バージョン3



### ハイライト

- **Java 2® 仕様向けに開発されたものを含む、最新のe-ビジネス用アプリケーションに頑丈なプラットフォームを提供**
- **多用途性と機能性の期待に応え、さらには信頼性と投資保護の要求にも応えます**
- **IBMの最新小売ソリューションを含む、広範なハードウェア、I/O類をサポート**

### 小売業にふさわしいOS

小売業界向けに設計された、IBM 4690オペレーティング・システム・バージョン3は、店舗で幅広いe-ビジネス戦略をサポートするために必要な基盤を提供します。プティックから、大規模小売店まで、どんな規模の小売環境にも適応します。POSでピュアJava Webブラウザを動かすことができるので、従来のPOSソフトウェアを、最新のe-ビジネス・アプリケーションと並べて使うことができます。インターネット、イントラネット、エクストラネット、POS、バックオフィス用のアプリケーションに一カ所からアクセスできるので、店員やマネージャーの生産性と、顧客サービスが大幅に向上します。

### 内蔵Java機能

IBM 4690 OS V3にはJava実行環境(JRE)があるので、ネットワークとグラフィックス機能をどんなときでも組み込むことができます。そしてこれらの機能をさまざまなクライアントやサーバーで利用できます。多目的のJavaアプリケーションによって、店舗のPOSがカスタマイズできます。Java開発者の数は急激に増えているので、実現を手助けする経験豊かなリソースも増えています。つまり、貴社はIBMとIBMのビジネス・パートナーの最新POSソフトウェアだけでなく、カスタマイズした、または既製品のJavaアプリケーションの利点を生かせるということです。

### NEW バージョン3のJava機能

Java 2の完全サポートにより、Java 2仕様で書かれた最新のPOSアプリケーションを活用できます。拡張Java I/Oプロセッサとデバイス・マネージャーがレガシー・アプリケーションのGUIフロントエンドの機能を強化します。小売業者はアプリケーションを統合することなく、複数のJavaアプリケーションをPOSで実行できます。さらにJavaとグラフィックス能力はダブル・バイト・キャラクター・セット(DBCS)環境に拡張できます。

## しっかりとした投資保護

IBM 4690 OS V3は強力に投資を保護します。レガシー・ハードウェアとソフトウェアを、新POSシステムと同様にサポートします。既存のハードウェアと新しいハードウェアを並べて動作させ、同一レベルの信頼性で同一のログにトランザクション・データを書き込むことができます。オペレーターがPOSから複数プログラムにアクセスできるようにすることで、IBM 4690 OS V3は余分なワークステーションの数を減らせます。定評あるPOSアプリケーションにJavaベースのGUIを付け加えることで、ビジネス・ロジックを再利用できます。これによって既存のアプリケーションの寿命を伸ばし、POSをよりユーザーフレンドリーにできます。この結果として、従業員教育の時間が減らせます。IBM 4690 OS V3は4690 OSがサポートするUSB周辺機器のホットプラグ機能を含めた、USBテクノロジーをサポートしています。

## TCO（所有総経費）の減少

IBM 4690 OS V3はシン・クライアント・コンピューティングをサポートし、信頼性を守りながら、ハードウェア経費を最小化します。シン・クライアント・モデルはハードディスクが必須でないことで、ハードウェアの必要条件を最小限にできるだけでなく、必要メモリも少なくできます。店舗のクライアントはサーバーによって自動的にロードされ、保守されるので、サポート経費も低く抑えられます。さらに、IBM 4690 OS V3にはTivoli™ソフトウェアが添付されているので、集中システム管理への次の一歩を踏み出せます。

## 頑丈で、高信頼性のパフォーマンス

IBM 4690 OS V3は、IBMを世界のPOSリーダーとした小売業向けに強化された信頼性を提供しています。タスク優先順位付けとマルチユーザー/マルチタスク機能が店舗の業務をすみやかにこなします。サーバーでのディスク書き込みは不揮発性メモリーによって保護されています。そして複数サーバーが互いをバックアップできるので、サーバーが故障してもチェックアウトは中断されません。実際には、もしサーバー接続が切れても、ターミナル・オフライン・モードでJavaと従来のPOSアプリケーションは動作を続けます。貴社のPOSアプリケーションは、顧客満足を得るために必要な高いレベルの可用性を持った、高信頼性環境で動作を続けます。



## IBM 4690 オペレーティング・システム・バージョン3概要

### バージョン3の強化点

- Java 2アプリケーションのサポートと実行時(JIT)コンパイラの提供
- 管理を容易にするために、TCP/IP上でリルート可能なターミナル・コントローラ通信をサポート
- POSでの複数Javaアプリケーション同時実行をサポート
- IBM SurePOS™ 700シリーズの最新モデルと、プロセッサおよびチップ・セットが更新されたIBM SurePOS 4694の最新モデルのサポートを追加
- 拡張デバイス・マネージャーとJava I/Oプロセッサが4690レガシー・アプリケーションとともに動作するJava GUIの機能拡張を支援
- Javaアプリケーションでパラレル・ポート・デバイスをサポート、周辺機器の選択肢を増加
- 拡張DBCS<sup>1</sup>サポート、韓国、日本および台湾で営業する小売業者にJavaとグラフィック機能を追加

4690 OS V3がサポートするターミナル <sup>2</sup>	JREサポート	必要メモリ <sup>3</sup>
IBM SurePOS 700シリーズ <sup>4</sup> モデル750	あり	64–256 MB
IBM SurePOS 700シリーズ <sup>5</sup> モデル730、732、733	あり	32–256 MB
IBM SurePOS 4694システム・ モデル307、347	あり	64–256 MB
IBM SurePOS 4694システム・ モデル254 <sup>6</sup> 、205、245、206、 246、207、247	あり	32–256 MB
IBM SurePOS 4694システム・ モデル104、144、154 <sup>6,7</sup> 、106、146	–	–
IBM SurePOS 4694システム・ モデル004、044	–	–
IBM SurePOS 4693システム <sup>7</sup>	–	–

<sup>1</sup> ダブルバイト言語パッケージはCD-ROM提供のみ。

<sup>2</sup> IBM 4690 OSバージョン3がサポートするこの表のほとんどのターミナルで、レガシー4690アプリケーションが実行できます。ただし、Javaアプリケーションが実行できるのは、JREサポート欄が「あり」になっているターミナルのみです。

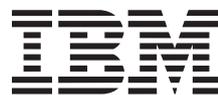
<sup>3</sup> ターミナルとコントローラのプロセッサおよび必要メモリは、利用するJavaアプリケーションのニーズに依存します。

<sup>4</sup> コントローラまたはコントローラ兼ターミナルとして構成するときは、SurePOS 750にはPCINVRAMカードが必要です。

<sup>5</sup> SurePOS 73Xはターミナルのみサポートされます。

<sup>6</sup> SurePOS 4694-154、254は日本専用のターミナルです。

<sup>7</sup> SurePOS 4693, SurePOS 4694ではSBASICアプリケーションはサポートされません。



## お問い合わせ先

店舗内e-ビジネスのしっかりした基盤を構築するために、IBM 4690 OS V3が貴社をお手伝いできる方法の詳細については、IBM担当にご連絡いただくか、Webサイト [ibm.com/jp/store](http://ibm.com/jp/store) (日本) または、[ibm.com/industries/retail/store](http://ibm.com/industries/retail/store) (米国) へどうぞ。

© Copyright IBM Corporation 2001

IBM Corporation  
Department C6PA  
5601 Six Forks Road  
Raleigh, NC 27609

Printed in the United States of America  
09-01  
All Rights Reserved

- Ⓢ e-ビジネス・ロゴ、IBM、IBMロゴ、StoreFlow、SurePointとSurePOSはInternational Business Machines Corporationのアメリカ合衆国その他の国における商標または登録商標です。
- Ⓢ Java とすべてのJavaベースの商標はSun Microsystems, Inc.のアメリカ合衆国その他の国における商標です。
- Ⓢ TivoliはTivoli Systems Inc.のアメリカ合衆国その他の国における商標です。デンマークではTivoliはKjobenhavns Sommer - Tivoli A/Sに許諾を受けた商標です。Tivoli SystemsはIBMの子会社です。

その他の会社名、製品名、サービス名は、各社の商標またはサービスマークです。

本文書で紹介されたIBM製品またはサービスは、IBMが営業を行っている全ての国でサポートしていません。サポートの詳細は各国のIBMにお問い合わせください。本文書内のイメージの複写やダウンロードはIBMの書面による同意がない場合は禁止されています。

IBMのハードウェア製品は、新しい部品から、または新しい部品と中古部品から製造されています。ハードウェア製品は新品ではなく、中古品の場合もありますが、その場合でもIBMの保証規定が適用されます。

IBMのインターネット・ホームページは [ibm.com](http://ibm.com) です。

- ♻️ 10パーセントの再生繊維を含む再生紙に印刷しています。

表紙はIBM SurePOS 700システムに載せたIBM SureVision。

2ページはIBM SurePoint™ソリューションに載せたIBM StoreFlow™ POS for Java\*とオプションのスピーカーおよびMSR。

\* 日本では未発表です。

G580-3574-01